

北九州

市議会だより

北九州市議会事務局

昭和49年1月15日発行No.44



新春を迎えて

市民のみなさま、あけましておめでとうございませう。

北九州市も市政施行十二年目を迎えました。この間、厳しい財政事情の中で、市庁舎をはじめ多くの施設を建設し、大都市にふさわしい形態を整えるとともに、行政面におきましても老人、乳幼児の医療費補助あるいは、行政区の再編成など行政密度を高めることができました。これもみなさまの絶大なご協力のたまものと心から感謝いたしている所でございます。

しかしながらゆたかな町、すこやかな町、住みたくなる町というには、社会福祉、生活環境などに、まだ問題が残されています。

したがって、基本構想を策定する中で、この問題の解決を図ることが、本年わたくしたち直接市政に参画する者に課せられた責務であると自覚し、みなさまの期待にこたえるよう最大の努力を尽します。

今後とも、みなさまのご指導ごべんたつをお願いいたします。

元旦

北九州市議会

議長 松尾 武

副議長 重田 幸吉

行政区の再編成に伴う関係条例など

五十八件を議決

12月定例会

十二月定例会は、十二月十一日から九日間の会期で開かれ十二月十九日終わりました。

提出された議案は、市長提出の行政区の再編成に伴う関係条例の整備に関する条例など四十四件、福岡県知事からの公有水面埋立諮問四件と、議員提出の意見書、決議など十件です。

市長提出議案四十四件は、所管の常任委員会でそれぞれ慎重に審査されたのち承認または可決されました。

また、諮問四件は支障ない旨回答することに決しました。

議員提出議案十件は、いずれも満場一致で可決されました。

なお、発言にかかる懲罰動議(二件)が提出され、懲罰特別委員会を設け審査のうえ、それぞれ懲罰を科することに決定されました。

決まったおもなもの

市長提案

昭和四十八年度一般会計補正予算について

自転車道路網の整備費、消防施設の整備費及び市民センター設計委託料などのほか職員給与費に充てるため、五十三億九千万円の追加をするもの

昭和四十八年度特別会計補正予算について(十五会計)

競輪・競艇事業の売上げ増に伴う補正及び下水道事業費などに充てるため、五十六億七千万円の追加をするもの

昭和四十八年度企業会計補正予算について(四会計)

赤水対策、配水管整備、旧再建

債の繰上げ償還及び防災施設の整備などに充てるため、十六億四千万円の追加をするもの

行政区の再編成に伴う関係条例の整備に関する条例について

北九州市職員の給与に関する条例等の一部改正について

北九州市教育施設の設置および管理に関する条例の一部改正について

土地の取得について(二件)

仮称第二上津役中学校用地
仮称第二沖田中学校用地

市道路線の認定および廃止について

認定路線数 二七〇
廃止路線数 一〇

昭和四十八年度高層公営住宅建設工事請負契約締結について(二件)

赤坂東団地 一〇〇戸

幸の沖西団地第二工区 八〇戸

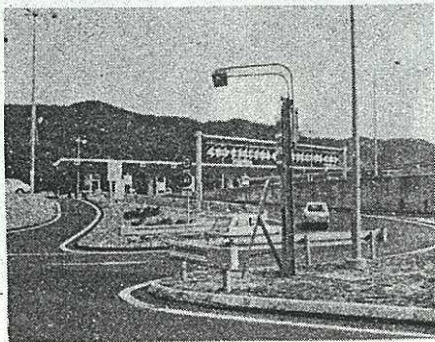
議員提案

北九州道路通行料金の引下げに関する意見書

全面開通に伴う料金の値上げは、住民生活に大きな圧迫を加えているので、料金の引下げを要請するもの

自動車重量税に関する意見書

バス等の公共交通機関あるいは生活必需品資材輸送自動車など、国民生活に直結した自動



北九州道路黒川インターチェンジ

車の重量税の引上げは慎重に対処されるよう要請するもの

石炭鉱害復旧予算の確保並びに鉱害復旧事業の促進に関する意見書

商品の異常不足並びに価格急騰を防止し、生活関連物資の確保に関する意見書

国民生活の安定を図るため、早急に適切な措置をとられるよう要請するもの

日中両国間の諸協定と日中平和友好条約の早期締結に関する決議

航空、海運、漁業、文化等の実務協定と日中平和友好条約を締結されるよう強く要請するもの

私立高等学校の大幅県費助成に関する意見書

保育所に係る超過負担の解消に関する意見書

保育所の整備拡充に対する国の負担金、補助金について、実情に即した改善策を図り、市の超過負担の解消に対処されるよう要請するもの

勤労婦人の福祉対策に関する意見書

既婚勤労婦人の産後休暇を延長するとともに企業内保育所整備に対する助成措置を要請するもの

固定資産税の評価替えに伴う税負担の軽減に

関する意見書

住宅用地、中小零細企業用地などの税負担の軽減措置を図るよう要請するもの

印紙税の大幅引上げ反対に関する意見書

常任委員会の

要望事項

一、市内各所の下水道工事による道路の掘さくが長期にわたって

いるので早急に復旧すること

一、総合体育館への取付け道路工事における安全をはかるために

工事の標識、夜間照明、防護柵等に万全の措置を講ずること

一、新門司臨海工業用地の売却については、売却方法を十分検討すること

一、交通事業再建計画の達成は、職員へのしわ寄せにならないよう、企業努力によって行うこと

一、行政区再編成によって昭和四十九年四月から、若松区浅川が

八幡西区へ編成されるので、浅川地区から、八幡西区役所までの市営バス路線について配慮すること

一、福祉関係の各種相談員の待遇を積極的に改善すること

一、補正予算に計上された事業推進にあたっては、物価値上り、品不足の経済情勢に適切に対処し、健全財政の維持に努めるとともに、市民サービスの低下をきたさないこと



質疑 応答

十二月十一日、十二日及び十八日の三日間、本会議で十二名の議員が、議案に対する質疑や市政に対する一般質問を行いました。その中から掲載しました。

モノ不足と

物価対策

消費者に

正しい情報提供を

議員 中東の国際紛争に端を發した石油危機は、モノ不足と生活必需品の高騰を招き、市民に大きな不安と混乱を投げかけています。

本市も「北九州市生活関連物資対策本部」を設置し、この情勢に対処しておりますが、市民の消費における意識の改革と生活指導についても、より強力に行政を推進する必要があります。

市民が、デマ情報を信じ、買い占め、買いあさり等の利己的行動に走れば、仮需要を増大し、価格をつり上げる結果となります。

冷静な判断を市民に求め、市民生活の不安を解消するためには、長期にわたる正確な情報の提供が行なわなければなりません。

市長は、モノ不足、物価高につ

確保しております。原料となりませす石油の輸入が不安定ですが、来年度も確保に努力していきます。

しかし、場合によっては、ポリ袋の代替え、作業形態の変更を考えなければならなくなるかもしれませんが、いずれにしても、市民に迷惑のからぬように方策を講じていきます。

バス料金

値上げはしない

議員 石油危機に伴う物価の値上り、ガソリンの不足等の理由から不採算路線の廃止や間引き、あるいはバス料金の再度値上げが考えられますが、料金の値上げはしないという保証はできませんか。

交通局長 燃料関係は現在のところ確保しておりますので、欠行や間引き運行はやっていません。また燃料の削減について業者から何の通告も受けていませんが、できるだけ節約することにはしています。

もし削減の通告がありましたも、できるだけ市民の足の確保に努力したいと思っています。

市長 再建期間中に、バス料金の値上げは考えておりません。

仮称老人自然の家

来年度建設予定

議員 核家族化が進み老人に対する考え方が変わってきた現在、老人に生きがいを与える施策が必要と考えます。

その一つとして、老人が趣味の充実あるいは人生の前半に果すこ

助成を検討

防犯灯の電灯料金

議員 防犯灯の維持管理は、各自治会、町内会に依存されていますが、電灯料金の一部を来年度から市が助成する計画はありませんか。

市長 防犯灯の電灯料金の助成については、市が全部肩代りすると現行の料金で八千万円かかる試算がでております。

これについて、来年度どのような対処するかまだ結論を得ておりませんが、来年度の予算の中で検討してまいりたいと思います。

北九州港管理組合

事件について

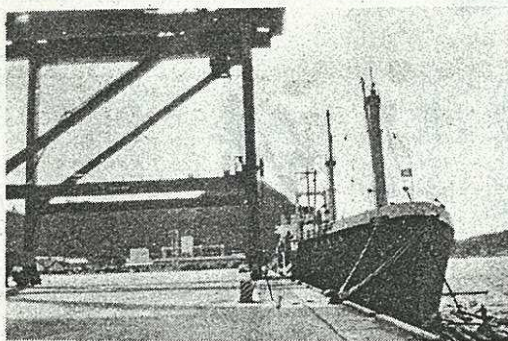
議員 北九州港管理組合における汚職事件は極めて遺憾なことであります。実務の面では副管理者にまかせきりであったといっても、最終的責任は管理者である市長にあると思います。

市長は、この事件に対してどのようなかたちで責任をとるつもりですか。

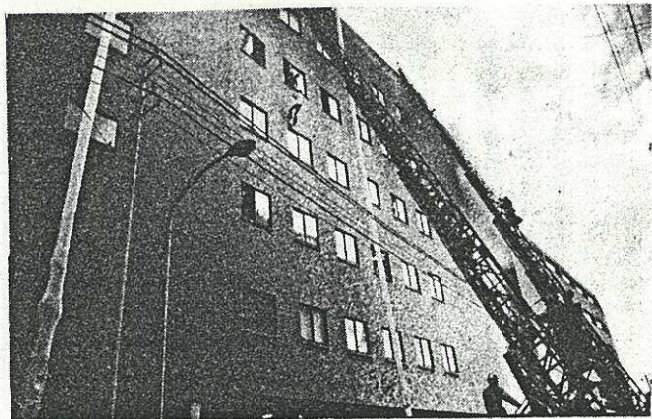
市長 今回の事件につきましては、管理者として責任を痛感しております。

事件が決着した段階で、市民の納得のいく方法でお詫びしたいと考えております。

汚職をした職員には厳重な処分を行うとともに、管理職員に対しての研修も今後はより強化していきたいと思っています。



田ノ浦コンテナターミナル



スーパー・百貨店は安全か

議員 不特定多数の人が出入りする百貨店やスーパー二十一家を対象に、消防局が十月から十一月にかけて行なった特別査察の内容と、欠陥事項を指摘された建物の改善措置状況を説明してください。また、それらの建物が日常実施している避難訓練状況と、消防局の指導方針を説明してください。

消防局長 多数の人が出入りする高層建築の査察は、一年間にのべ数千回行ない、年末を控えて特に力を入れて百貨店、スーパーの特別査察を行なったわけです。これらの建物には、年次消防計画をたてさせて、消防設備の改善を指導してきましたが、大洋デパ

ートの火災を契機に、スプリングラーをとりつけてないところには計画をくり上げて、四十九年の二月、一部は三月末までに、完備するよう命令を出しました。

商品等が通路や階段を狭めているところや、広告物が避難誘導灯を見えにくくしているものについては、撤去命令を出し現在ではほぼ完全除去を確認しました。

日常の訓練については、その建物の実情に即した合理的な計画をつくらせて、初期消火、連絡通報避難訓練を指導しております。

議員 消防局が改善勧告を行なっても従わないものは、建物名や店名を公表してはどうですか。

避難訓練は、身体で覚えさせるような強い指導を行う必要があると思います。

消防局長 ご指摘のとおり、勧告、警告に対する改善実施率が芳しくありませんので、今後は名前の公表を考えています。

避難訓練は、頭の中の理解でなく身体全体で覚えさせるようにこれまでも指導してきましたが、今後も消防署員を派遣して細かい指導にあたらせます。

黒崎駅の民衆駅化する

議員 黒崎地区は、今や市の副都心として発展してまいりました。この黒崎地区の中心は、黒崎駅です。駅の東西は住宅地区改良法の適用と土地の所有者や住居者の協力によって、再開発の気運が盛り上ってきています。

これにあわせて、黒崎駅の民衆駅を地元では希望し、市長の協力を要請しておりますが、市長はこの点どのようにお考えでしょうか。

市長 現在の黒崎駅舎は老朽化のうえ施設も狭小です。

これに比べて、黒崎駅利用者の伸びはめざましく、駅を中心として東西地区の再開発の問題も相当進んでおりますので、それとあわせて駅舎の改築を国鉄に要請してまいりたいと思います。



志井川の改修とへドロの浚渫は

議員 徳力地区内を流れ紫川にそそぐ志井川が、雨期になればよく氾濫しますので、早く志井川の改修とへドロの浚渫に着手してくだされ。その計画はどのようになっていますか。

建設局長 志井川の改修については、河道修正あるいは拡幅を行う計画で、昭和四十五年度から用地の買収に着手しています。本年度においては、紫川の合流点から徳力小学校付近までの暫定掘さくをいたしますが、昭和四十

九年度以降は区画整理事業と併行して実施します。また、へドロの浚渫を千五百米の間にわたり、本年度において実施をいたします。

請願と陳情

採択されたもの

請願

- ・単身病弱老人世帯の電話設置について
- ・公害防止対策の強化について
- ・海の汚染に対する抜本的対策等について
- ・帆柱山道（大蔵地区登山口）の変更及び整備について
- ・いつ水防除措置について（小倉区熊谷四丁目）
- ・側溝のふた設置について（小倉区上富野二丁目の未設箇所）
- ・道路幅均衡化について（八幡警察大蔵派出所から河内貯水池の間）
- ・道路整備について（八幡区勝山高層住宅から勝山町、神田住宅、神田商店街の間）
- ・歩道橋の設置について（大蔵川にかかる景勝橋と勝田橋に）
- ・道路の拡張について（八幡区勝山町五丁目人名標から景勝橋の間）
- ・ボタ山の砂防工事並びに道路整備について（八幡区大字上笹田地区）
- ・側溝の整備について（八幡区大字笹田地区）

陳情

- ・字笹田地区）
- ・若宮神社横Sカーブ改良について
- ・旧八幡高校跡地への高層住宅建設について（広場、小公園、駐車場、日照権問題を考慮）
- ・枝光幼稚園の建設について
- ・保育施設の設置について（小倉区藍島）
- ・補助金の増額について（八幡区遺族連合会）
- ・ごみ収集個所の新設について（若松区古前一丁目）
- ・校舎の改築について（沢見小学校）
- ・校舎の移転新築について（香月小学校）
- ・体育館の建設について（藤木小学校）
- ・プールの新設及び校舎の改築について（桜丘小学校）

